

## 2. 概 要

## 2-1 入港船舶の概要

宮城県全港湾入港船舶前年比較表

港別（港区別）		平成29年（A）	構成比（%）	平成28年（B）	増減（A）-（B）	前年比（%）
合 計	隻 数	35,332	100.0	36,925	△ 1,593	95.7
	総トン数	59,701,103	100.0	57,245,114	2,455,989	104.3
仙 台 塩 釜 港 *1	隻 数	28,206	79.8	17,809	10,397	158.4
	総トン数	59,146,168	99.1	51,633,444	7,512,724	114.6
仙 台 塩 釜 港 （仙 台 港 区）	隻 数	6,906	19.5	7,046	△ 140	98.0
	総トン数	50,589,071	84.7	47,926,049	2,663,022	105.6
仙 台 塩 釜 港 （塩 釜 港 区）	隻 数	8,597	24.3	10,763	△ 2,166	79.9
	総トン数	3,463,318	5.8	3,707,395	△ 244,077	93.4
仙 台 塩 釜 港 （石 巻 港 区）*2	隻 数	2,783	7.9	2,998	△ 215	92.8
	総トン数	4,181,600	7.0	4,230,435	△ 48,835	98.8
仙 台 塩 釜 港 （松 島 港 区）*3	隻 数	9,920	28.1	9,581	339	103.5
	総トン数	912,179	1.5	892,369	19,810	102.2
気 仙 沼 港	隻 数	358	1.0	310	48	115.5
	総トン数	285,835	0.5	251,191	34,644	113.8
そ の 他 港 湾	隻 数	6,768	19.2	6,227	541	108.7
	総トン数	269,100	0.5	237,675	31,425	113.2

\*1 仙台塩釜港の値については、石巻港区及び松島港区を加えた値となっている。

\*2 平成26年までは石巻港

\*3 平成26年までは松島港

平成29年における宮城県内全港湾の入港船舶の合計は、隻数が35,332隻、総トン数が59,701,103総トンであり、前年と比較して、隻数で1,593隻（4.3%）減少し、総トン数では2,455,989総トン（4.3%）増加している。

各港別の隻数については、仙台塩釜港が28,206隻で宮城県内全港湾の79.8%を占めて最も多く、そのうち松島港区が9,920隻で、宮城県内全港湾の28.1%を占めている。

総トン数については、仙台塩釜港が59,146,168総トンと宮城県内全港湾の99.1%を占め、そのうち仙台港区が50,589,071総トンと宮城県内全港湾の84.7%を占めている。次いで、石巻港区が4,181,600総トンで宮城県内港湾の7.0%、塩釜港区が3,463,318総トンで、宮城県内全港湾の5.8%となっている。

宮城県全港湾平均船型の推移

(単位：総トン)

港別（港区別）	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
全 港 湾	1,344.2	1,365.1	1,404.6	1,377.5	1,550.3	1,689.7
仙 台 塩 釜 港	2,546.6	2,661.4	2,716.2	1,719.5	1,867.7	2,096.9
仙 台 塩 釜 港（仙 台 港 区）	6,438.6	6,536.4	6,462.1	6,508.7	6,801.9	7,325.4
仙 台 塩 釜 港（塩 釜 港 区）	343.1	316.5	329.7	320.2	344.5	402.9
仙 台 塩 釜 港（石 巻 港 区）	1,416.4	1,431.5	1,486.8	1,395.4	1,411.1	1,502.7
仙 台 塩 釜 港（松 島 港 区）	97.8	102.9	101.8	96.9	93.1	92.0
気 仙 沼 港	432.0	519.8	609.2	658.0	809.6	798.4
そ の 他 4 港	82.5	72.4	73.0	38.1	38.2	39.8

## 2-2 海上出入貨物の概要

宮城県全港湾海上出入貨物前年比較表

区 分	平成29年 (A)	構成比 (%)	平成28年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)	
<b>合 計</b>	<b>47,196,176</b>	<b>100.0</b>	<b>48,020,400</b>	<b>△ 824,224</b>	<b>98.3</b>	
外貨貨物	輸 出	2,186,015	4.6	2,385,209	△ 199,194	91.6
	輸 入	12,777,327	27.1	13,114,402	△ 337,075	97.4
	計	14,963,342	31.7	15,499,611	△ 536,269	96.5
内貨貨物	移 出	14,560,393	30.8	14,365,251	195,142	101.4
	移 入	17,672,441	37.4	18,155,538	△ 483,097	97.3
	計	32,232,834	68.2	32,520,789	△ 287,955	99.1

平成29年における宮城県内全港湾の取扱貨物量の合計は47,196,176トンであり、前年と比較して824,224トン（1.7%）減少している。

そのうち、外貨貨物は14,963,342トンで全体の31.7%、内貨貨物は32,232,834トンで全体の68.2%となっている。

宮城県全港湾主要取扱貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成29年 (A)	構成比 (%)	平成28年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>47,196,176</b>	<b>100.0</b>	<b>48,020,400</b>	<b>△ 824,224</b>	<b>98.3</b>
252 完 成 自 動 車	9,788,037	20.7	9,310,485	477,552	105.1
999 自 航 (フェリー)	9,207,335	19.5	9,010,850	196,485	102.2
171 原 油	6,012,131	12.7	6,898,170	△ 886,039	87.2
321 石 油 製 品	3,239,631	6.9	3,532,257	△ 292,626	91.7
311 重 油	1,805,107	3.8	2,030,343	△ 225,236	88.9
381 紙 ・ パ ル プ	1,727,566	3.7	1,546,566	181,000	111.7
そ の 他	15,416,369	32.7	15,691,729	△ 275,360	98.2

取扱貨物については、完成自動車は9,788,037トンと取扱貨物量全体の20.7%を占め、前年と比較して477,552トン（5.1%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、原油、石油製品であり、それらで取扱貨物量全体の40.3%を占めている。

## 全 港 湾

### (1) 輸 出

宮城県全港湾主要輸出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成29年 (A)	構成比 (%)	平成28年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>2,186,015</b>	<b>100.0</b>	<b>2,385,209</b>	<b>△ 199,194</b>	<b>91.6</b>
451 ゴ ム 製 品	359,578	16.4	337,240	22,338	106.6
351 化 学 薬 品	312,187	14.3	573,229	△ 261,042	54.5
481 金 属 く ず	297,579	13.6	273,519	24,060	108.8
222 鋼 材	190,845	8.7	160,660	30,185	118.8
321 石 油 製 品	179,069	8.2	253,322	△ 74,253	70.7
171 原 油	177,641	8.1	0	177,641	-
そ の 他	669,116	30.6	787,239	△ 118,123	85.0

輸出は 2,186,015 トンで、貨物量全体の 4.6%であり、前年と比較して 199,194 トン（8.4%）減少している。

主な品種は、ゴム製品、化学薬品、金属くずであり、それらで輸出全体の 44.3%を占めている。

### (2) 輸 入

宮城県全港湾主要輸入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成29年 (A)	構成比 (%)	平成28年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>12,777,327</b>	<b>100.0</b>	<b>13,114,402</b>	<b>△ 337,075</b>	<b>97.4</b>
171 原 油	5,767,328	45.1	6,552,108	△ 784,780	88.0
322 LNG(液化天然ガス)	973,196	7.6	239,707	733,489	406.0
131 石 炭	841,799	6.6	704,143	137,656	119.5
111 木 材 チ ッ プ	830,211	6.5	789,899	40,312	105.1
323 LPG(液化石油ガス)	688,024	5.4	668,445	19,579	102.9
321 石 油 製 品	485,129	3.8	559,509	△ 74,380	86.7
そ の 他	3,191,640	25.0	3,600,591	△ 408,951	88.6

輸入は 12,777,327 トンで、貨物量全体の 27.1%を占めており、前年と比較して 337,075 トン（2.6%）減少している。

主な品種は、原油、LNG（液化天然ガス）、石炭であり、それらで輸入全体の 59.3%を占めている。

## (3) 移 出

宮城県全港湾主要移出貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成29年 (A)	構成比 (%)	平成28年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>14,560,393</b>	<b>100.0</b>	<b>14,365,251</b>	<b>195,142</b>	<b>101.4</b>
252 完 成 自 動 車	5,434,913	37.3	5,029,966	404,947	108.1
999 フ ェ リ ー	4,294,685	29.5	4,258,595	36,090	100.8
311 重 油	1,391,337	9.6	1,523,937	△ 132,600	91.3
321 石 油 製 品	787,628	5.4	874,282	△ 86,654	90.1
381 紙 ・ パ ル プ	759,445	5.2	672,837	86,608	112.9
451 ゴ ム 製 品	419,920	2.9	446,758	△ 26,838	94.0
そ の 他	1,472,465	10.1	1,558,876	△ 86,411	94.5

移出は 14,560,393 トンで、貨物量全体の 30.8%を占めており、前年と比較して 195,142 トン（1.4%）増加している。そのうち、完成自動車が 5,434,913 トンと移出全体の 37.3%となっており、前年と比較して 404,947 トン（8.1%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、重油、石油製品であり、それらで移出全体の 52.3%を占めている。

## (4) 移 入

宮城県全港湾主要移入貨物前年比較表（81品目）

品 種	平成29年 (A)	構成比 (%)	平成28年 (B)	増減 (A)-(B)	前年比 (%)
<b>合 計</b>	<b>17,672,441</b>	<b>100.0</b>	<b>18,155,538</b>	<b>△ 483,097</b>	<b>97.3</b>
999 フ ェ リ ー	4,912,650	27.8	4,752,255	160,395	103.4
252 完 成 自 動 車	4,352,402	24.6	4,280,230	72,172	101.7
321 石 油 製 品	1,787,805	10.1	1,845,144	△ 57,339	96.9
281 セ メ ン ト	1,686,617	9.5	1,868,353	△ 181,736	90.3
381 紙 ・ パ ル プ	810,278	4.6	768,342	41,936	105.5
161 砂 利 ・ 砂	798,596	4.5	963,319	△ 164,723	82.9
そ の 他	3,324,093	18.8	3,677,895	△ 353,802	90.4

移入は 17,672,441 トンで、貨物量全体の 37.4%を占めており、前年と比較して 483,097 トン（2.7%）減少している。そのうち、自航（フェリー）が 4,912,650 トンと移入全体の 27.8%となっており、前年と比較して 160,395 トン（3.4%）増加している。

自航を除いた主な品種は、完成自動車、石油製品、セメントであり、それらで移入全体の 44.2%を占めている。